

医療人材の遠隔活用による健診サービス高度化DX 基盤構築事業

事業者名:社会医療法人友愛会(豊見城市/医療業)

総事業費:12,082,237円(税込)

1. 事業内容

(1)概要

① 事業目的

従来、遠隔では実施困難であった健診センターにおける専門業務(主に読影)を遠隔で実施することにより、時間的・物理的制約を排除して、待ち時間短縮や提供するサービスの質向上を目指すと同時に、医療系人材の負担軽減や定着促進につなげることを目的とする。

② 事業概要

Microsoft Azureを活用して、医療機関と外部の医療系人材を安全に接続するクラウド基盤を構築し、認証やログ管理、データ可視化を通じて、セキュリティの確保と業務の効率化・継続的改善を図る。

③ 連携ITベンダー:FutureRays株式会社

(2)見込まれる効果 ※初年度KPIは右図参照

① 処理時間の短縮、健診結果通知までの時間短縮

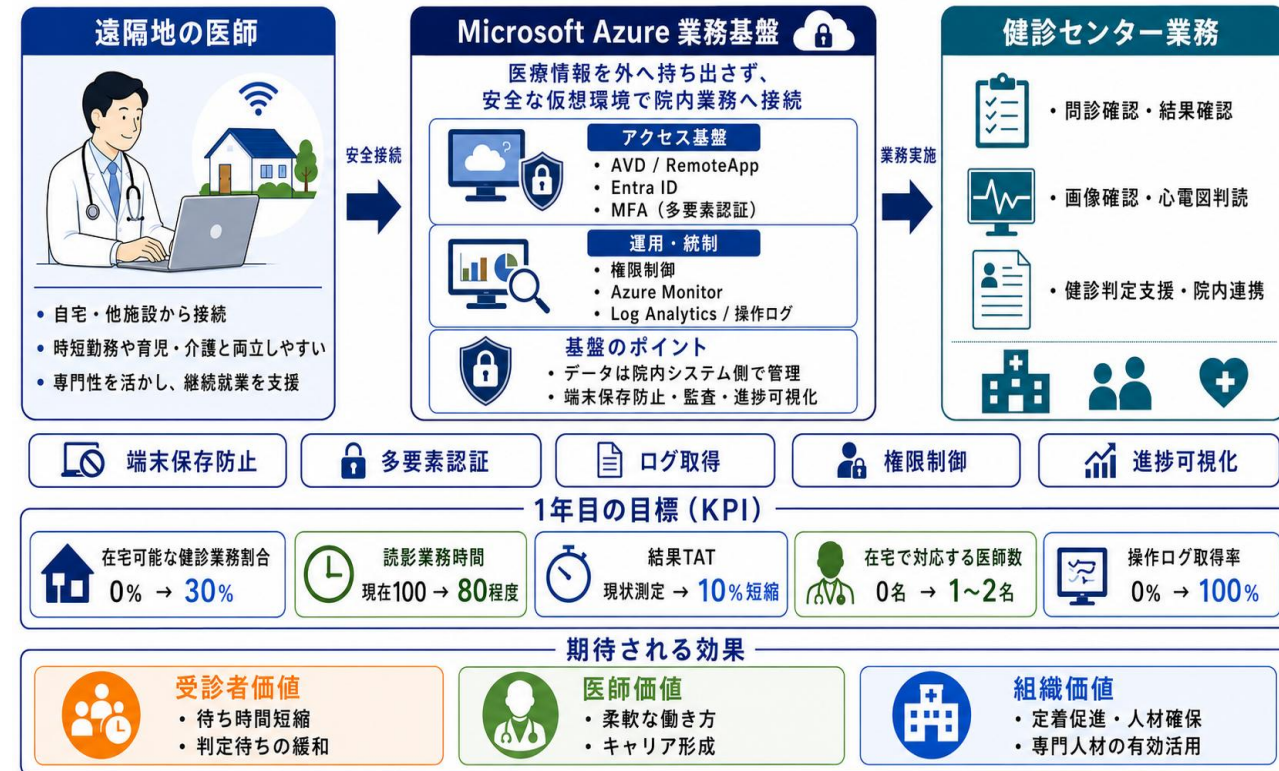
② 医療人材の定着促進、業務負担の軽減

(3)本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組

① 法人内グループへの展開、将来的には離島医療や他施設の支援

② 業務負担の軽減による生産性向上や既存職員の定着促進

2. 事業効果イメージ



3. 将来像

法人内グループへ展開して柔軟な人材配置や業務振分、情報連携により受診者や患者に対する診療やサービスの質向上を目指す。

その後、沖縄県内の離島地域へ人材を派遣することなく、遠隔で専門医の知見を提供することによる地域貢献を行いたい。

将来的には、他健診施設や小規模医療機関に対する支援モデルを検討する。